



# 大麻東中学校区小中一貫だより

第6号 令和7年12月2日

事務局 大麻東中学校

かんがえ、  
つたえあう子  
知性<sup>ちせい</sup>を磨き、表現する子<sup>ひょうげんするこ</sup>

おもいやりの  
ある子  
優しい心<sup>やさしいこころ</sup>で協働できる子<sup>きょうどうできるこ</sup>

すこやかな子  
自己実現<sup>じこじつげん</sup>に向けて  
心身を鍛える子<sup>こころみをたねるこ</sup>

## 小中ブロック研究会 ～第2回小中合同会議～



全体会 部会協議報告



授業公開



学力部

大麻東中学校の全学級が公開され、各授業を東小、泉小の先生方が参観しました。

各部会協議においては、親和的な雰囲気の中今までの活動の振り返りや部会の協議内容について話し合われました。全体会では、各部会の成果が「系統的な指導」・「一貫した指導」・「相乗的補完的な指導」につながるように各部会の部長から報告され、3校で共有することができました。推進委員からはグランドデザインの数値目標に対する中間評価の結果が示されました。また広島県呉市で行われた小中一貫教育全国サミットの視察報告もされました。

### 【各部会で交流した内容】

<b>【教育課程部会】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・系統表改訂作業（重点項目の交流、中学校から5教科の重点項目案提示）</li><li>・総合学習、旅行的行事の交流</li><li>・乗り入れ授業、中学校登校反省 ⇒中学校登校の合唱交流では、待ち時間の工夫が必要</li></ul>	<b>【学力部会】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・授業の様子交流 ⇒落ち着いた授業態度だった。挨拶が良い。小の学びが中に生かされる。今後も小中の繋がりを意識して学習を進めていく必要がある。大人になった姿が見られてよかった。</li><li>・家庭学習ノートの交流 ⇒スタンダードを統一することは難しい。時間などの目安は示せるか。</li><li>・調査結果の交流、共有・ICT活用の交流・NRT結果共有、全国学力学習状況調査結果の共有・Q-U結果の共有</li></ul>	<b>【体力部会】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・新体力テスト結果交流</li><li>・中学校部活動体験夏の反省と冬の計画の確認 ⇒夏の部活体験を通して、中学校への希望が高まった93%。熱中症対策などは今後の課題。</li><li>・小中合同体力づくりの反省 ⇒6月の記録よりも伸びた児童70%</li></ul>
--	--	--

<b>【児童・生徒会部会】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートあいさつ運動 ⇒スムーズに取り組めた。</li> <li>・学校祭動画・委員会便りの交流 ⇒学校祭動画は高学年を中心に今後見せる。委員会だよりは随時クラスルームにあげて交流。</li> </ul>	<b>【特別支援教育部会】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学に関わる情報交流</li> <li>・ふれあい合同レク、買い物体験の反省 ⇒交流を深めることができた。楽しみながら、子ども達の成長も見ることができた。中学校へ通うイメージをもたせるため次年度も基本は徒歩で移動。ただし、低学年や肢体不自由児など、実態に合わせて車での移動も考える。</li> <li>・日常的な指導の交流 ⇒それぞれの学校で取り組んでいる自立活動を交流した。</li> </ul>	<b>【生徒指導部会】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンダード改訂作業（イラストの変更について）⇒東中美術部に依頼</li> <li>・スタンダードの重点指導について反省の交流</li> <li>・問題行動等の情報交換 ⇒小学校低学年から中学3年まで、スマホ利用に関するトラブルが心配される。保護者との連携が不可欠。</li> </ul>
--	---	--

## 研究授業相互参加～学力部～

11月27日(木)の5時間目に大麻泉小学校の研究授業が行われ、大麻東小学校、大麻東中からも授業参観・研究協議に参加し、大麻泉小学校の研究について共有することができました。

研究授業では、小学校3年生算数の「三角形を調べよう」の学習でしたが、「わかる・できる・説明する」の目標設定をし、ペアで自分の考えを話したり、ICT(オクリンクプラス)を活用し、児童主体の学習活動を進めていました。自分の考えを表現すること、対話をすることで、深い学びにつながる授業になっていました。



## 英検 中学校会場受験

大麻東中学校では年間3回、準会場として学校で英検を受験していますが、小学生で英検の受験を希望する場合、自分で手続きをして、本会場で受験している状況にあるようです。小学生が中学校会場で受験することは、試験会場が近くなること、検定料が安くなること、手続きが簡単になること、中学校に慣れることなど、メリットがたくさんあるのではないかと考え、案内をすることにしました。今年度については、1月23日実施の英検で、受験希望の小学生を募集しています。

右のスケジュールで実施します。不明な点がありましたら、事務局までご連絡をいただければと思います。

【今年度の大きなスケジュール】※黄色部分が小学校の先生に行っていただく部分になります。

日程	内 容
11/18	中学校からC4thで「英検案内」を送信
11/21	子ども達へ案内配付
12/1	小学校で受験希望の児童のとりまとめ ※英検受験申込書を持ってきた児童に英検チラシ（下に申込用紙がついている）を渡す。 →受験する児童の名前を中学校へ連絡
12/2～12/9	受験を希望する人は「受験申込用紙」と「準会場検定料」とを中学校へ届けに行く
12/9	申し込み〆切
12月下旬	中学校からC4thで詳細連絡を送信 →受験者に渡す
1/23 16:00～	英検試験日
1/26～	問題用紙を中学校から小学校へ（メール便） →受験者に渡す
2/16	Webによる個人の可否閲覧
2/17あたり	試験結果が協会から届く（メール便） →受験者に渡す